

広島県北東部の山

道後山（1268.4m） & 吾妻山（1238.8m） 2022.5.8-9

泉州勤労者山岳会 大西清見

5月8日（日）～9日（月）、広島県 北東部の道後山&吾妻山に行ってきました。メンバーは山中宏さん、黄聖美さん。山中さんとはよく山歩きに同行させていただきますが、黄さんとは初めての山行でした。黄さんは体力もあり、山への好奇心も旺盛でたくさんの花の名前も教えていただき、有意義な山旅の二日間になりました。

5月8日、山中さんにも運転していただいて大阪から道後山へ。道後山は広島県北東部に位置する県内一を誇る高山植物の花の名山です。月見ヶ丘の駐車場から岩桶を超えて道後山を目指します。地元で人気の山とあって駐車場にはマイカーが20台ほど、岡山・鳥取ナンバーも目立っていました。登山道は花のオンパレード、スマイレ系が多いのですが、やはり女王はダイセンスマイレだと思いました。他にウマノアシガタやチゴユリ、と黄さんが教えてくれました（優しい）。道後山より岩桶山の方が少しだけ高く、山頂一帯はダイセンスマイレなどのお花畑でした。岩桶山からの眺望は抜群で北東に伯耆大山が聳えていました。山中さん、黄さんも「大山が見えるなんて」と大喜びで3人の記念写真も楽しげです（写真右）。岩桶山の東方が道後山、広々とした草原台地の山頂に一等三角点があります。道後山も360度の素晴らしい眺望、何とよく見ると西方には島根県の三瓶山も確認できたのでした。いつも登山は山頂からいろいろ山を眺め、山の名前を考え、探していく楽しみがありますね。

道後山からの帰りに寄った庄原市西城・熊野の大トチの木も訪れました。高さ30mのトチで根元に大きな空洞がある日本有数の巨樹で見応えがあります（写真左）。いつか泉州労山の自然保護観察会でも見学してみたいものです。宿は公共の宿・「かさべるで」、緑豊かな大自然に囲まれた癒しの宿、私たち3人の貸し切りでした。

コースタイム 月見ヶ丘駐車場 10:35-岩桶山 11:35/11:50-道後山 13:30-駐車場 11:20



庄原市西条熊野の大トチ、立烏帽子山の南麓にある



道後山へはこの岩桶山を越えていく

9日は当初の予定の縦走（吾妻山～比婆山～池の段～立烏帽子山）を止めて旧吾妻山国民休暇村～吾妻山往復に変更しました。比婆山縦走の場合はマイカーを立烏帽子山駐車場に回しておく必要があります、今回は縦走を断念したのです（参加者多い場合は大西のみが立烏帽子山駐車場に行くことができます）。

吾妻山は往復約2時間の軽登山です。起点は旧吾妻山国民休暇村、一帯は標高はほぼ1000mのなだらかな草原です。夏の終わりには一面マツムシソウの群生が見られますが、この日は花は少な目でした。それでも草原終端からの登山道は花がいっぱい、スミレ系の花にイワカガミやミヤマカタバミ、ウマノアシガタなどの花々が見られました。写真を撮りながらゆっくり登るのでコースタイム以上の歩行時間で吾妻山山頂に、しかしこの日は曇り空で比婆山連峰への眺望はありましたが大山は確認できませんでした。山頂から見下ろす大膳原（だいぜんばる）の草原、その後方には烏帽子山、比婆山、立烏帽子山と連なり、つい縦走してみたくくなります。黄さんは行って見たそうでしたが、次回の比婆山縦走を楽しむことにしました。下山は吾妻山を時計回り、南ノ原への尾根ルートです。美しいブナ、ミズナラの樹林帯の中を下っていくと旧キャンプ場に出ました。旧キャンプ場は近くには大池もあり、森の中のキャンプ適地ですが、今は国民休暇村とも閉鎖されており、とても残念に思いました。体力的も優しい山歩きでしたが、花がいっぱい楽しめ、三人の交流も深まった有意義な二日間となりました。次回は秋の紅葉の比婆山連峰を縦走してみたい、と心に決め庄原市を後にしたのでした。

コースタイム 旧吾妻山国民休暇村 8：25・吾妻山 9：35/10：00・旧休暇村 11：20